



国が平成25年を「メンテナンス元年」と位置付け、インフラ老朽化対策に向けた提言を行っています。本誌では、国の情報や県の長寿命化の取組をわかりやすく紹介していきます。



## 今回の特集！ 空港施設の長寿命化

開港後6年が経過し、利用が拡大している富士山静岡空港の長寿命化に向けた取組の紹介です。

**Q：空港にはどんな施設があるの？どんな仕事をしているの？**

A：「滑走路」や「誘導路」などの土木施設、「航空灯火」などの照明施設、「旅客ターミナルビル」などの建築物といった重要な施設がたくさんあります。

空港運営課ではそれら空港施設の管理運営を行っていて、私は主に土木施設の維持管理を担当しています。

**Q：維持管理における特徴はあるの？**

A：大きな飛行機が高速で走行する滑走路では、安全な離着陸のために、よりきめ細かい維持管理が必要になります。

また、道路施設のように、片側通行を行いながら迂回路を確保して工事することができないので、飛行機が飛んでいない限られた時間に作業をしなければなりません。



空港運営課の山下さんにお話を伺いました。

**Q：まだ6年しか経っていないのに、もう劣化している施設があるの？**

A：大きな修繕が必要となるような劣化している施設はまだありません。でも、航空機の運航の安全性や空港の耐久性を常に確保し、より良い状態で長く使用するためには、日々の維持管理がとても重要になります。

**Q：日々の維持管理って、具体的にはどんなことをしているの？**

A：施設の点検や修繕を行っています。点検は毎日行う「目視点検」のほか、施設の状態や劣化の進行状況などを把握するため、「路面性状調査」、「FWD非破壊調査」、「すべり摩擦係数測定調査」、「縦横断測量・勾配計測」を定期的を実施しています。点検により路面にクラックやポットホールなどの損傷が見つかった場合には「シーリング材注入」や「パッチング」など修繕工事を速やかに行っています。



夜中の  
空港では…

路面の凹凸を  
調査してます

路面性状調査の様子



クラック補修の様子

今後も、安全で快適な飛行機の運航が確保できるよう、引き続き質の高い維持管理に努めていきます。

## 空港施設メンテナンスブロック会議が設立されました！



空港の維持管理を着実に実施するため、国と地方公共団体等が相互に施設の点検等の情報を共有するとともに、維持管理に係る課題解決に向けた連携・支援を推進することを目的として「空港施設メンテナンスブロック会議」が設立されました。

9月7日（月）～8日（火）に国土交通省東京空港事務所（東京都大田区）で開催された会議では、空港の維持管理の在り方についての講演や空港舗装維持管理マニュアル（案）の説明などを通じ、国や各空港管理者等との情報共有が図られました。

道路や港湾施設でもメンテナンス会議が設立されているよ！

関係する各管理者の連携を図らないとね！

## 橋梁点検・補修設計研修を開催しました！

静岡県建設技術監理センターでは、県・市町職員の技術力向上の一環として土木職員向けの技術研修を行っています。

機能不全による県民生活への影響が大きい橋梁の維持管理に必要な知識と技術の習得を図るため、「橋梁点検・補修設計研修」を袋井土木事務所（10月14日～15日）、東部総合庁舎（10月21日～22日）の2会場で開催しました。

この研修では、橋梁に発生する損傷とその特徴や点検方法、補修工法について座学で学ぶだけでなく、実際に橋梁の現場で点検ポイントを確認することでより理解を深めました。



## 社会資本長寿命化・市町サポート窓口

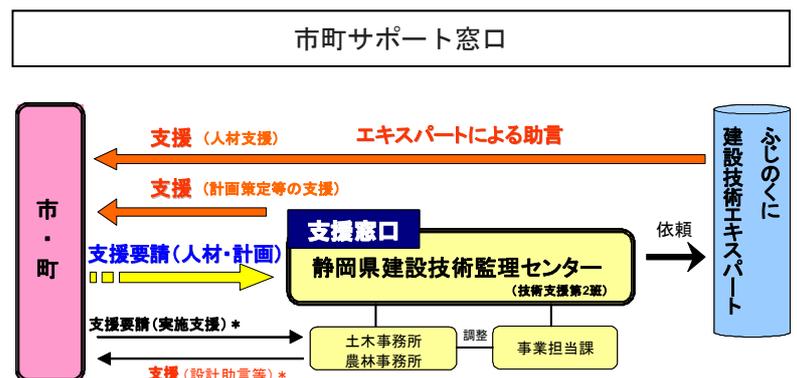


県内市町を対象に社会資本の老朽化対策を支援するための窓口を建設技術監理センター内に設置しています。

支援内容は、人材支援と計画支援です。人材支援では県による出前講座や民間の建設技術エキスパートによる技術的助言等を、計画支援ではガイドラインやマニュアルの提供等を行っています。

これまでに、県の長寿命化計画に関する講演依頼や点検結果に対する技術的助言依頼、公共施設等総合管理計画の策定作業に関する相談などが寄せられています。

市町の方は、ぜひ御活用ください。



### <第17号の発行にあたり>

今回は、これまでのアセットタイムズで紹介していなかった空港における長寿命化の取組を特集しました。少しでもみなさんに取組を知っていただければ幸いです。

また、点検技術に関する研修については、国土交通省においても多く行われていますので、こうした機会を利用して技術力の向上を図っていききたいと思います。

静岡県としても他県や政令市から意見や情報を収集し、さらなる長寿命化計画の推進に活かしていきたいと思えます。

発行・編集  
静岡県建設技術監理センター  
技術支援第2班 望月・山本

〒421-0122  
静岡市駿河区用宗1丁目10-1  
TEL 054-268-5004  
FAX 054-258-6030

「静岡県社会資本長寿命化計画の取組」「アセットタイムズ」のバックナンバーについてはホームページをご覧ください。

静岡県 長寿命化

検索